

請 願 文 書 表 (平成28年6月20日定例会提出)

請願第16号

奈良市ごみ焼却場(クリーンセンター)の中ノ川町東鳴川町地区への移転計画の見直しを求める請願書(市民環境委員会付託)

平成28年6月1日受理

請 願 者 奈良市手貝町13番地の7
横 田 利 孝 外9名
紹介議員 鍵 田 美 智 子 北 村 拓 哉

現在、奈良市は国の特別天然記念物の春日山原始林(世界遺産)の北部、中ノ川町東鳴川町地区へごみ焼却場(クリーンセンター)を移転、建設する計画を進めようとしています。しかしこの計画は、1)交通渋滞と交通安全上問題があること、2)市民の水がめ「緑ヶ丘浄水場」への影響が懸念されること、3)文化財と世界遺産の破壊につながること、4)奈良市観光への影響が懸念されることなど重大な問題を抱えており、鼓阪地区住民にとっても、また奈良市にとっても「百害あって一利なし」と言わざるを得ません。

そのため、移転候補地の地元同意はいまだに得られないばかりか、去る2月15日には計画地に近接する京都を初め、全国各地の宗教者や学者、文化人など広範な人々から、「浄瑠璃寺の至近距離に計画され、周辺の美しい景観が損なわれる」と計画の白紙撤回を求める1万6000人の反対署名が市に提出されました。

私たちは、市が現移転計画を速やかに白紙に戻し、候補地の見直しを直ちに始めるよう強く求めます。

以上